



清水達也「大連市場」

山口正之「時の記憶が甦る」

今年の春、中国大連に行ったときのものです。ずいぶん近代化された大都市の大連ですが、日本がかつて統治したこともあり、日本の建物も多く残っています。東京上野駅をモデルにした大連駅の北側には大都会の雰囲気とはまったく異なる昭和時代を感じさせる広大な市場が広がっていました。野菜・魚介類・衣類など何でもそろっています。市場の人は親しみ安く気軽に撮影できました。日露戦争の戦跡を観光した旅でしたが、ふと立ち寄ったこの市場が、一番印象に残っています。9月にフジのバライタ紙レンブラントが製造中止になったのを機に、今年はレンブラントをフジノンレンズでプリントしてみました。